



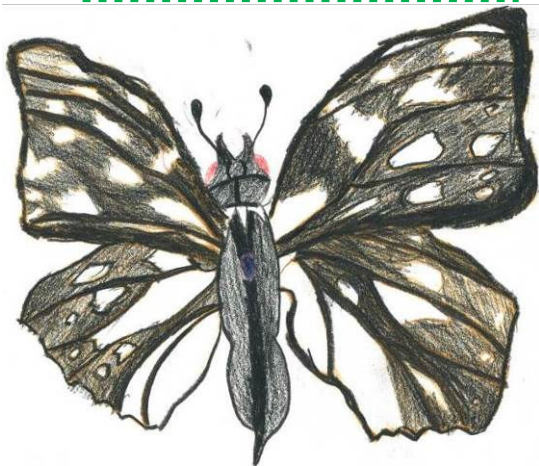
しじゅうから

福島市小鳥の森通信 2015年7.8月合併号 No.358

小鳥の森で観察してみよう 47

僕たちが紹介します！

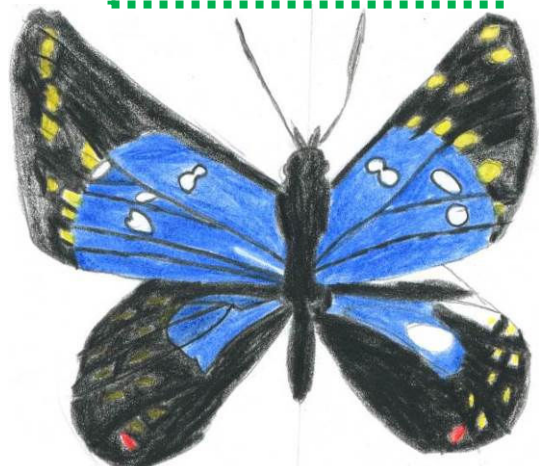
ゴマダラチョウ



ゴマダラチョウ
分類 鱗翅目、タテハチョウ科
特徴 黒地に白の斑模様がある。
カキなどの腐果、獣糞などにやってくる。汁を吸う。
北海道、本州、四国、九州に分布する。

後藤 泉人

オオムラサキ



とくちろ 滑空しながら飛び、ツギキ
や、ヤギの樹液に集まります。
体の周囲に指定されています。
又は、木より大きい。6月～8月
大きさ 45～60mm
場所 北海道南部～九州

伊藤 拓海

今回の内容・絵は、北信中学校2年生のごとうがくとさん、いとうたくみさんが描いてくれました。

7、8月の自然予報

小鳥の森には、7種類のセミが生息しています。7月から8月は、セミの鳴き声が最もにぎやかになる時期です。今年の春から梅雨前までは比較的良い天気が続く、春の植物の開花や虫の確認が昨年より1週間ほど早い状況です。6月中に鳴きだしたニイゼミも去年より9日早かったので、他のセミの確認も早くなるかもしれません。

ミンミンゼミ

[昨年セミの仲間を確認した日]



2014/7/12	ヒグラシ
2014/7/21	アブラゼミ
2014/7/21	ミンミンゼミ
2014/7/27	エゾゼミ
2014/8/3	ツクツクボウシ

7月は白くて大きい、豪華な花を咲かせるヤマユリや、緑がかった白い花を10～20個もつけるオオウバユリなど、草丈が1mを超える大型の花を目にすることが出来ます。そして8月に入ると、8月8日は暦の上で立秋にあたり、初秋の花が咲き始める時期です。キツネノカミソリやツリフネソウのように色鮮やかな花が目を楽ませてくれるでしょう。

オオウバユリ

[昨年7月・8月に開花を確認した日]

2014/7/25	オオウバユリ
2014/8/13	キツネノカミソリ
2014/8/28	ツリフネソウ



※小鳥の森では動植物の採取は禁止です。

6月の自然

巣立ちしたキビタキやコゲラなどのヒナが親鳥と一緒に森の中で飛んでいる姿をよく見かけました。今年は小鳥の森にキビタキが例年より多く飛来していました。散策途中では少し飛べるようになったヒナが親鳥に一生懸命ついていく姿が見られました。コゲラのヒナは高い枝先にとまり親鳥がエサを持って来るのを鳴いて待っていました。

キビタキの巣立ちヒナ

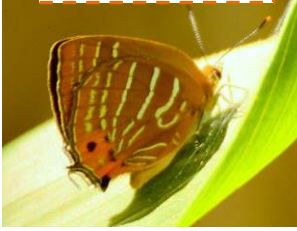


コゲラの巣立ちヒナ



木の上で生活するチョウの仲間を多く見かけました。日中は木の上で生活し、朝夕には地面にもおりてくるウラミスジシジミやウラギンシジミなどです。コナラの林を好み、日中は木の上にいるため見る事が難しいのですが、朝に地面から近いところにいる所をゆっくり観察する事が出来ました。

ウラミスジシジミ



ウラギンシジミ



職場体験を経験して

北信中学校2年生2名がレンジャーの仕事を経験しました。

体験した感想を書いてもらいました。

僕は小鳥の森に来て色々な事を学びました。出前講座では鳥の巣を作る貴重な体験が出来ました。しかし難しくて上手く出来ませんでした。それなのに鳥は口ばしだけで作るのすごいなと思いました。他に巣箱調査や展示の作成も小鳥の森の方々に協力してもらい無事終わることが出来ました。小鳥の森を職場体験に選んでよかったです。
(北信中学校2年 後藤楽人)

僕は小鳥の森で色々なことが出来ました。出前講座に参加して鳥の話の聞いたり、鳥の巣作成をしたりしました。次に展示作成をやりました。展示の作成は4日間かかり一番大変でした。他に標本箱の防虫剤の取り換えをした際には、色々な虫や鳥が見ることが出来ました。最後は巣箱調査をしました。鳥が使っていない巣箱の中にはゴキブリなどの虫がいっぱいいておどろきました。
(北信中学校2年 伊藤拓海)

小鳥の森スタッフだよ!

7月、8月は夏鳥の子育てが仕上げの時期に入ります。ヒナは巣立ちを終えて森の中で活動しながら、親鳥から飛び方やエサのとり方など、自然で生きていく術を学びます。そして秋までにヒナはしっかりとエサを食べて親鳥と同じように南へと渡りができるようにならなくてはなりません。秋の渡りには、遠いものだと2000km以上飛ぶ仲間もいるからです。

地面にいるヒナに出会うと可愛さの余り保護したくなる人がいるかもしれません。しかし巣立ちしたばかりのヒナは親鳥のように飛ぶことが出来ず、地面でパタパタしている事もあります。全てけがをしている訳ではありません。

そこで私たちが出来る事があります。それは「拾わないでそっと遠くから見守る事」です。

親鳥から自然の中で生き抜く訓練をしている最中なので、捕まらずに、そっと見守ってあげる事を知りましょう。

(レンジャー 細井俊宏)



※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。また市内の学校や様々な団体向けに出前講座も実施しています。詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

*小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間：午前8時30分～午後5時
《入場無料》 休館日：毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel:024-531-8411 fax:024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f.kotorinomori.org/> ←アドレスが変更になりました

小鳥の森通信[しじゅうから] 2015年7,8月合併号No.358/企画・発行：福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま